

生駒市ごみ減量市民会議(令和元年 11 月度) 会議録 (要旨)

1. 開催日時 令和元年 11 月 26 日(火) 午後 2 時～午後 3 時 15 分

2. 場 所 生駒市役所 4 階 401・402 会議室

3. 会議次第

報告事項

- (1) 環境フェスティバル啓発活動実施結果について
- (2) 環境フリーマーケット啓発活動実施結果について
- (3) 南山手台自治会懇談会の実施結果について
- (4) 広報いこまち 1 2 月 1 日号の掲載内容について

協議事項

- (1) 食品トロック、環境フリーマーケット、もったいない食器市及びリユース市の開催について
日時 1 2 月 1 4 日 (土) 11 時～14 時
場所 生駒市体育協会滝寺 S. C. (門前町)
内容 啓発活動及びシールアンケート
- (2) 広報いこまち 3 月 1 日号の掲載案について
- (3) 令和元年度ごみ減量市民会議活動計画について

4. 出席者 (敬称略)

【参加者】坂本 剛伸、藤堂 宏子、山田 龍三、藤尾 庸子、山口 昭夫、清水 綾、
奥田 高弘、藤中 章夫、寺井 孝幸

【事務局】奥田 (市民部長)、奥田 (環境保全課長)、
木戸 (環境保全課課長補佐)、鳴川 (環境保全課事業係長)、
久保 (環境保全課事業係)

5. 欠席者 (敬称略) 小山 忠昭、 田平 厚子

6. 傍聴者 3 名

7. 会議内容 (要旨)

案件

報告事項(1)及び報告事項(2)

●環境フェスティバル啓発活動実施結果及び環境フリーマーケット啓発活動実施結果について

事務局 <資料 1 環境フェスティバル啓発活動実施結果及び資料 2 環境フリーマーケット啓発活動実施結果について説明>

座 長 今年の環境フェスティバルは昨年と開催場所が違うが、昨年度の環境フェスティバルでは 900 名ほどのアンケート回答者があった。

人数に関係なく、フードバンクの認知度などアンケートの回答比率の傾向は同じである。

参加者 フードバンクの認知度が上がっていないのであれば、広報など知っていただく方法を考えなければいけないという課題がある。

報告事項(3)

●南山手台自治会懇談会の実施結果について

事務局 <資料3 南山手台自治会懇談会の実施結果について説明>

座 長 地域の資源ごみ集積所において、市のルールでは50世帯に1か所の設置としているが、実際には排出世帯数のバランスがとれていないことについて意見を求められた。住民の実態に合わせて融通をきかすのか。

事務局 地域の特性もあり、地域の状況を確認し柔軟に対応するようにしている。

参加者 ごみの集積所については、どこの地域でも問題になっていると思われる。地域によっては、戸別収集の場所があり、また遠い場所もあるなど市内で公平さに欠いていると感じている。

座 長 市の方針として戸別収集はしないとのことだが、将来は高齢者対策及び不法投棄対策として戸別収集とすることが望ましい。市民にとって不公平のないよう整理していくべきだと思われる。

参加者 自治会懇談会実施後、事業者からみて、ごみの分別問題は改善されているのか。

参加者 全体数から見ると懇談会参加者は少ないため、目に見えて改善されたとは言えないが、徐々に良くなっており悪くはなっていないと感じている。

参加者 ごみの分別などは、自治会懇談会参加者がロコミで広げていってもらうことが必要である。

報告事項(4)

●広報いこまち12月1日号の掲載内容について

事務局 <資料4 広報いこまち12月1日号の掲載内容について説明>

座 長 もともとは、啓発のため毎月号何らかの形で掲載要望していたが、いこまちが月1回になり、なかなか実行できない状況である。

広報分科会 とりあえず、次回は3月1日号に掲載予定である。

協議事項(1)

●食品トロック、環境フリーマーケット、もったいない食器市及びリユース市の開催について

事務局 <資料5 食品トロック、環境フリーマーケット、もったいない食器市及びリユース市の開催チラシについて説明>

参加者 食品トロックは他の自治体では使っていないのか。
また、食品トロックの目的は何か。

事務局 トロックとは物々交換のことであり、食品を対象に行っているところはなく、「食品トロック」という名称は、生駒市が初めて使う。
食品ロス削減の啓発の一環として実施するものである。

座 長 例年行っている「いこま魅力博」の代替ということだが、アンケートなど十分に人数が見込めるようお願いしたい。

参加者 イベントへ多くの来場者があるよう、PRを工夫していただきたい。

協議事項(2)

●広報いこまち3月1日号の掲載内容について

事務局 <資料6-1 広報いこまの掲載内容（案）及び
資料6-2 広報いこまち5月合併号掲載内容について説明>

広報分科会 以前、本会議にて広報いこまの掲載内容を承認いただいたうち、5月合併号で、ごみ分別について掲載し、12月1日号で自治会懇談会における市民の疑問に答えるかたちで掲載し、自治会懇談会のPRをしています。
食品ロス削減は、市民会議の主要な項目であることから、まだ掲載できていない食品ロスについて3月1日号に掲載してはどうかと考えている。

参加者 フードドライブの継続や情報発信が必要と考える。

参加者 食品ロスの削減は、環境に大きく影響すると思われる。食品トロックの常設が必要と考える。

座 長 フードドライブはたけまるホールにて毎週木曜日の午前中開催しており、毎週持ち込みがあり右肩上がりであるが、アンケートでは7割が知らないという結果がでている。市民会議のメンバーから口コミなどによる啓発をすることも必

要であるとする。

広報分科会 会議で了解いただければ、3月1日号の広報では、食品ロス削減をテーマとしたい。フードドライブの認知度をあげるような内容など、今後につながるようなかたちで食品ロスについての課題と啓発の掲載内容としたいと考えている。

座 長 3月1日号のいこまちは食品ロス削減をテーマでよろしいか。

《参加者賛成》

協議事項(3)

●令和元年度生駒市ごみ減量市民会議活動計画について

事務局 <資料7 ごみ減量市民会議活動計画について説明>

座 長 3月に実施予定のごみ組成調査について、対象ごみの地域は決まっているのか。例年の地域を実施し、比較分析の必要もあるだろうが、新しく別地域を対象とすることも検討願いたい。

事務局 新規に別地域の組成調査については予算を勘案しつつ調整する。

座 長 令和2年度4月からの活動計画について、委員から意見・要望を提出してほしい。2月の本会議までにその意見をまとめ、本会議で4月以降の活動を協議したいと考えている。

事務局 事務局から意見を求める文書を送付し取りまとめる。

参加者 今年度の活動を取りまとめる際に広報分科会の活動も掲載してもらいたい。

事務局 広報分科会の活動も含め今年度活動結果を作成する。

その他

●次回の会議開催について

座 長 令和2年2月17日(月) に開催する。

以上です。

本日の会議はこれで終了します。

ありがとうございました。